

# 平成29年国立市議会第1回定例会

## 行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第1回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、平成29年（2017年）1月1日をもちまして、国立市は市制施行50周年を迎えました。この50年間を支えてこられました市民の皆様、市議会議員の皆様および関係者の皆様に、厚く御礼を申し上げるとともに、深く感謝いたします。

市制施行50周年記念事業として作成した原動機付自転車オリジナルナンバープレートは、1月10日から交付を開始いたしました。交付初日には、交付開始時間前に10数名の方が来庁され、1番目から3番目にお待ちの方には、私からナンバープレートをお渡しいたしました。現在、100枚を超える交付を行っております。オリジナルナンバープレートが多くの市民の皆さんの目に触れ、愛着を持っていただけるように、一層のPRを行い、速やかな交付に努めてまいります。

それでは、12月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

平和事業についてですが、「くにたち原爆体験伝承者育成プロジェクト」は、修了した第1期生が伝承者として市内外で伝承講話を行い、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え続けています。1月には、第2期のプロジェクトが新たに開講し、16名の受講生が原爆体験に加え、東京大空襲の体験を語り継ぐための活動を開始しました。

平和への取組を一過性のものとせず、日常を通して平和な社会を実現すべく、平和を次の世代へ確実に受け継いでいくため全力で取組を進めてまいります。

次に、事務事業評価委員会についてですが、9月から6回にわたり開催し、11の事務事業について第三者の視点から評価をしていただき、1月18日に「事務事業評価結果報告書」が提出されました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の各常任委員会に報告させていただきます。

次に、オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについてですが、2月6日から10日までの間、市役所1階市民ロビ

ーにてフラッグの展示を行いました。2月12日には、東京女子体育大学のご協力のもと、同大学にてセレモニーを行い、約400名もの方々の前でフラッグの引き継ぎが行われました。同日開催された「スポーツ子どもの日」イベントに参加した小学生も見守るなかでのセレモニーとなりました。

次に、公共施設マネジメントの取り組みについてですが、2月9日に「国立市これからの公共施設の在り方審議会」から「公共施設等総合管理計画（案）」について、最終答申をいただきました。これを受け、市としての計画案を決定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、行政管理部関係です。

庁舎駐車場有料化事業についてですが、これまで目的外利用や長時間の利用により、市役所をご利用される方にご迷惑をおかけしておりましたが、昨年12月26日から民間会社に駐車場敷地の貸付を行い、有料化いたしました。今後も庁舎駐車場の適正管理、公平性・平等性の確保のほか市の資産の有効活用に努めてまいります。

次に、損害賠償請求事件に係る最高裁判所の決定についてですが、平成27年（2015年）12月25日に申立てられた上告及び上告受理申立事件について、平成28年（2016年）12月13日に、最高裁判所において、「上告を棄却する、上告審として受理しない」との決定がなされました。本件は、国立市が明和地所株式会社に支払った損害賠償金について、元市長に対し求償金及び遅延損害金の支払いを請求するよう国立市長に命じる旨の住民訴訟判決が確定したため、元市長に対し求償請求を行ったものの、支払いがなされなかったことから、地方自治法242条の3第2項に基づき、市が求償金及び遅延損害金の支払いを求めた事案でございます。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、国立市消防出初式についてですが、1月8日に谷保第三公園において、国立市消防団、自主防災組織をはじめ、国立第三中学校の吹奏楽部にもご参加をいただき、盛大に開催することができました。

ご協力、ご参加をいただきました皆様に感謝申し上げます。

次に、健康福祉部関係です。

国立市シニアカレッジ研修の実施についてですが、市内高齢者の生活支援の担い手を養成するため、昨年の10月28日から2月7日までの間、計50時間の研修を行い、第1期生13名が卒業しました。研修では、高齢者の生活に関する様々な内容について学習し、積極的な意見交換が行われました。卒業生が地域で高齢者の生活支援を具体的に担えるよう、行政としても後押しをしてまいります。引き続き、この研修を実施して受講者を増やすとともに、生活支援の環境づくりを進めてまいります。

次に、認知症支援にむけた地域での取り組みについてですが、2月18日に学校公開日の授業として、国立第五小学校の4年生に、認知症アクションミーティングの自主グループによる、子ども向け認知症サポーター養成講座を実施しました。今後も、認知症の方を地域で支えるための取り組みを継続し、地域包括ケアの仕組みづくりを進めてまいります。あわせて、このような地域包括ケアの取り組みについて、明日2月24日に市を訪れるタイ王国からの視察団にも紹介する予定です。

次に、子ども家庭部関係です。

公立保育園民営化についてですが、平成28年（2016年）5月12日に保育審議会からの答申を受け、（仮称）国立市保育整備計画策定庁内検討会において検討を進めてまいりました「国立市保育整備計画」の素案がまとまりました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、待機児童対策の取組みについてですが、1月に国立市内初の小規模保育事業所「あじさい保育園」が開園し、11人の保育を開始しました。4月からは0歳から2歳までの19人を定員として受け入れる予定です。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、生活環境部関係です。

「くにたち緑のサポーター養成塾」についてですが、昨年11月から1月までの間に計6回開催し、約30名の受講生が参加しました。講座では、公園樹木や街路樹などの緑を守り育てるために必要な知識や技術を学びました。受講生は、樹木の生育の見守りや手入れ等作業の担い手としての活躍が期待されます。

次に、資源ごみの持ち去り禁止についてですが、平成28年（2016年）第3回定例会において改正された国立市における廃棄物等の発生の抑制、循環的な利用の促進及び適正な処分の確保に関する条例の施行に向け、市が行う取締り方法や告発に関する連携について立川警察署と協議を行い、市報くにたち等で条例の内容を市民に周知いたしました。平成29年（2017年）1月の条例施行後は、警告看板の設置、チラシの配布、意思表示用紙の配布を行うとともに、市民から情報が寄せられた地域を中心にパトロールを強化しております。また、市内および近隣の古紙受け入れ事業者とは、違法な持ち去り資源物を受け入れしないよう連携を図っております。

次に、国立市第3次農業振興計画の策定についてですが、5回の農業振興計画審議会での議論を経て、2月6日に「国立市第3次農業振興計画（案）」について答申をいただきました。これを受け、市としての計画案を決定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、城山さとのいえで行ったイベントについてですが、

昨年12月11日に城山さとのいえ及び古民家を会場に、農家や市民との連携のもと、冬野菜収穫体験や野菜の直売、冒険遊び場、里山ミニコンサートなどが行なわれました。当日は、たくさんの市民の皆様にご来場いただきました。

なお、「城山さとのいえ」の来場者数は予想していたペースを上回り、平成27年度（2015年度）の利用者数約1万2千人を8か月間で達成しました。今後も多くの皆様にご利用いただけるよう努めてまいります。

次に、都市整備部関係です。

立川都市計画道路3・3・30号線の都市計画変更素案の説明会についてですが、立川市との市境に南北幹線道路として計画決定されている、立川都市計画道路3・3・30号立川東大和線の都市計画変更素案の説明会が、立川市内の会場で昨年12月15日、16日、18日に開催されました。国立市民も含め、合計で465名の近隣住民等が参加しました。

次に、国立周辺排水路についてですが、長年の懸案事項であった権利関係について、東京都及び地権者との協議が整い、東京都から工作物（排水管）の所有権を取得するとともに、地権者のご協力により、12月に占用に伴う区分地上権の設定



をいたしました。

次に、さくら通り改修事業についてですが、第4工区の工事に先立ち、桜の管理について市民の皆様にお知らせしていく機会として、2月12日に桜の樹木診断結果の説明会と市民参加による桜の土壌改良作業を行いました。

次に、まちづくり推進本部関係です。

旧国立駅舎再築事業についてですが、平成29年（2017年）2月1日付けで東日本旅客鉄道株式会社と再築用地の土地売買契約を締結いたしました。地権者である東日本旅客鉄道株式会社と協力関係を築きながら魅力ある駅前整備を行ってまいります。

次に、国立駅東側高架下市民利用施設についてですが、平成28年（2016年）4月14日の国分寺市との協定締結後、施設の実施設計を行うとともに、引き続き国分寺市と協議を重ねてまいりました。ここで実施設計が完了し、レイアウトが確定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、国立駅南口複合公共施設整備事業についてですが、平成28年（2016年）第3回定例会で報告いたしました「国立駅南口複合公共施設整備基本計画（案）」は、パブリックコメント、庁内検討会等を経て、計画として決定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

国立市教育フォーラムについてですが、2月20日にくにたち市民芸術小ホールにおいて、「本人・保護者との合意形成を大切にした合理的配慮の検討・提供 - 『インクルーシブ教育システム構築モデル事業』の成果と課題を生かして - 」をテーマとして開催いたしました。平成28年度（2016年度）の取り組みや先進的な小・中学校の実践事例等の紹介、大学教授を招いてのシンポジウム等を行い、本人・保護者との合意形成を大切にした合理的配慮の提供について考える機会となりました。

次に、成人式についてですが、1月9日にくにたち市民総合体育館において実施し、新成人対象者のおよそ55%、479

名が参加するなか、和やかに執り行われました。

終わりに、本定例会には、平成29年度国立市一般会計予算案等34議案を提出させていただいておりますが、国立市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案につきましては、国会の審議の状況等により、追って提出させていただきます。また、労務単価の改定に伴い、平成29年度国立市一般会計補正予算（第1号）案等2議案を提出させていただく可能性があります。

なお、国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意等人事案件4件につきましては、準備が整いし追加議案として提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成29年（2017年）2月23日

国立市長 永見 理夫